

資料委員会

[所員] 関口博巨 大川 啓 昆 政明 後田多敦 角南聡一郎 丸山泰明

資料委員会の活動概況

関口 博巨

日本常民文化研究所（常民研）では、①古文書（古文書の原本およびマイクロフィルム複写）、②漁業漁村資料（筆写稿本）、③常民研運営資料（財団引継資料・宇野脩平資料・河岡武春資料・民族学振興会資料）、④絵画資料、⑤写真映像資料（アチック写真・横浜写真・映像）、⑥民俗資料（製作資料・収集資料）などの資料を所蔵している。このうちの一部は、「神奈川大学デジタルアーカイブ」、研究所 Web サイトの「絵画資料デジタルコレクション」にも公開されている。

資料委員会では、資料の収集・保管・整理・公開・展示など、所蔵資料全般に関する諸問題について協議している。コロナ禍が拡大した2020年度は、全学的に入構禁止措置がとられ、資料整理業務や公開・展示活動が大幅に制限された。そのため、同年度の資料委員会は、例年通りの月1回の定例会議ではなく、必要に応じて委員を招集する不定期会議とした。また同様の理由によって、会議の主たる形態は、年度前半はメール会議、後半はオンライン会議での開催とした。

他方で、創立100周年を迎える当研究所においては、これからの100年を見据え、博物館機能の強化をはかる必要に迫られている。

そこで、今回の年報では、資料委員会の活動概況を、1. 資料収集、2. 利用申請、3. 所蔵資料・所蔵図書利用規程の検討、に絞って紹介することにした。

1. 資料収集 2020年夏以降の中心課題は、渡部つとむコレクション(1,283点)の受け入れに関する検討である。この資料群は、会津民俗館の渡部聖前館長のコレクションで、福島県立博物館に寄託されていたものである。同コレクションの譲渡は学内外の多くの方々のご尽力によって具体化したものだが、常民研では昆政明所員を中心に受け入れ準備を進めた。

2020年9月の資料委員会では、コレクションの受け入れに関する外部評価委員を選任するとともに、資料委員は内部の評価委員を兼任することとした。同11月、評価委員会を開催し、外部評価委員に対し、同コレクションの評価を依頼した。この間、関係の諸機関、諸部署と協議を進め、常民研では、2020年度からの3か年をかけて、同コレクションを受け入れる計画を立てた。

2. 利用申請 2020年6～8月、四季耕作子供遊戯図巻、ほかの所蔵史料についての利用申請を受け、それぞれについて審議を行った。

2021年2月、民族学振興会資料の利用申請について



写真1 新収蔵資料／ぜんまい織（木綿）長着（渡部つとむコレクション）撮影 横浜市歴史博物館 吉川久雄

審議した。

3. 所蔵資料・所蔵図書利用規程の検討 2021年1月、コロナ禍中の所蔵資料の公開・利用について検討をはじめたと、事務局より報告された。同年2月、共同研究のさいに収集されたデータの利用・公開の規程の必要性について、角南所員より問題提起があった。

現在、神奈川大学は学部・キャンパスの新設・再編の真ただ中にある。そうした中であって、常民研では博物館機能の強化が喫緊の課題となっている。所蔵資料・所蔵図書利用規程の整備は、博物館機能の強化とも連動するものであり、2021年度の資料委員会へと引き継ぐべき事項である。

■ 2020年度 所蔵資料関連データ

[展示]

○神奈川大学展示ホール神奈川大学日本常民文化研究所展示室において収蔵資料展「アチックの出版 1934～1945」を展示 2020年4月1日～4月7日

[資料掲載]

- 岩倉市郎資料2点を、中根康雄 2020「昭和初期、民話を速記文字で書き取った民俗学者の取材ノートを発見！」『日本の速記』965 日本速記協会に掲載
- アチック写真2点を、2020「後継者 洪沢敬三」『経済月報』609 岡崎信用金庫に掲載
- 民族学振興会資料を、飯田卓 2020「財団法人日本民族学協会（1942年～1964年）と附属民族学博物館（1937年～1962年）—アーカイブズ資料をとおしてその性格をふり返る」『文化人類学』85-2 日本文化人類学会に引用
- 首里城ノ図を、渡辺美季 2020「『琉球沖縄本島取調書』所収「首里城ノ図」について」『東京大学史料編纂所附属画像史料解析センター通信』90 東京大学史料編纂所に掲載
- 岩倉一郎 1935『喜界島生活誌調査要目』アチックミュージアムノート6の全文を 2021 星田光編『喜界ジマ、ムン話 くりはあ』2に転載および翻刻
- 四季耕作子供遊戯図巻（牛の代掻き場面）を、NHK「チコちゃんに叱られる」にて放映（2021年3月19・20日他、NHK オンデマンド配信含む）
- 四季耕作子供遊戯図巻（夏の田植え）を、Plenus 米食文化研究所ホームページ「仕事を支えてきたお弁当」に掲載
- アチックフィルム「昔時の運輸制度 伊那街道の中馬」を、櫻井弘人 2021「中馬をめぐる二つの記録——市村威人の撮影写真と澁澤敬三の撮影映像——」『写真から見る伊那谷の近代と地域民俗』伊那民研叢書6 柳田國男記念伊那民俗学研究所に掲載

[資料貸出]

- 広島県下農具絵図を、浅野氏広島城入場 400 年記念事業企画展「安芸の名産・特産——広島藩の殖産興業——」広島市郷土資料館にてパネル展示（2020年6月23日～7月5日）
- 「柿ノ澤字連畑地見取図」（早川幸太郎校註 1936『愛知県北設楽群下津具村 村松家作物覚帳』アチックミュージアム彙報1所収）を、設楽町奥三河郷土館常設展示にてパネル展示
- アチック写真3点を、IBC 岩手放送「南部漆物語 安比川と漆物語——日本遺産を支える伝統の技——」にて放映（2021年2月13日）

[出張]

- 衣生活関連資料収集のための調査 2020年8月12日 会津民俗館 昆政明・安室知（基幹共同研究「布の製作」の調査も兼ねる）
- 渡部つとむコレクション搬出の梱包作業 2021年3月25日・26日 福島県立博物館 昆政明・角南聡一郎・加藤友子

[新収蔵資料]

○渡部つとむコレクション 271点

[所蔵資料整理に関する業務]

○日本常民文化研究所所蔵資料（運営資料、小絵馬、漁場図他）（通年）

[資料委員会会議日程]

日 程		日 程		日 程	
第1回	2020年6月25日	第4回	2020年12月18日	第7回	2021年3月10日
第2回	2020年8月25日	第5回	2021年1月13日		—
第3回	2020年9月14日	第6回	2021年2月10日		—

※第1～3回：メール審議、第4～7回：on-line 開催